

るんかい？（疑いのまなづけ）この飯が食べれない、様子がおかしいって言うのも大丈夫なんかい？（あなたの目で見て感じた）次の日は、熱が出て、ますます生気がなくなる。そして、極めつけは、寒気がすると言った母に…『ノロウイルスやない？』と言って不安を煽る。見かねた私は、母と相談して一日早く退院する事に。たった五日間で、四キロもやせました。そして、退院の日まで、毛布が増え事はないつた。その病院の壁には、『頭には知識を、手には技術を、患者様には愛を』これが書かれた紙が何枚も貼つてある。何これ？

いまどき、日本では栄養失調と言う言葉は死語になっただと思つてしまつたが、身体ではなく、心が「栄養失調」になつてゐるみうです。…ヒ、何か怒りとか無くて…悲しくなつてしまつた。寂しかつた…ヒ、一いまで書いて、フト、気が付いた。

あちやく、私は外の世界に向かつて、自分の価値判断で勝手に壁を作つて囲いきして居るじゃないおつとヒ、これに気が付いたって凄くない？

れを知つてるって凄くない？

かい！笑

つて事ですねえ！

自分が正しい！なんて思った瞬間に、しゃくりんと、壁が私を囲うでした。ホント、おかしくなつて笑つちやいます。誰のせいでもなく、私はまだ、厚い壁に覆われていい私ではありません

第…って事でした。

超達人の大敬さんと、みんなで、船出だよ。

禅の会＆しあわせ通信、最強、最高なんですよ。

皆さんはいかがでしたか？ ど一年。もうもう……むろんな事がありませんでした。

大変だと思つた事や、最高うつて思つた事や、自己嫌悪に陥つた事や、喜んで頂けた事や、自分でして、心の中にしまして、朝になつたり、射したり、ざわざわと風が吹き抜けたり、しと太陽がまた事や、…そして、心の中に、はくと太陽が暗黙の孤独な夜になつたり、…本当に、めっちゃかかった！ エヤセーラー

まあ、どれもこれも私の肥やしになつてることは間違ない！

私は、鍛え力があるらしい。

年末のよい終盤、病院も正月休みに入つた。最も、なんど、我母が左手首の骨折。

病院の正月休みを待つて、手術が決まりました。なんせ、健康な母。今まで入院した事は一度もな

手術が終わって…・部分麻酔なので意識はある。

『ひじかた、つきつかつたせんかつたら良かっただ』→ 大變だった。辛かった。手術しなければよかつた…・と言つよつな事です。

かなり、ショックを受けたるな。

看護師さんがやつて來た…・

「一度目はトライで行つていきましたが、一回目から自分で行つて下さいね」

ええ片手は手術したばかりで動かせない。片手は生まれ初めての点満してます。服装もまたもしたたら風邪でも引く…・・・・・心で思つ。

一度目のトライ。私が付いて行つた。

一人でトライをすると言つ事は、術後の手は仕方ないにしても、出来るといふ事は使わない事には、田中先生といふ事だ。

しかし、八〇歳の母に難むけに少し。点満のチュー